



1月10日発行

URL:<https://www.y-nakamura.jp/>

TEL.083-922-0418

文責 鶴永幸彦

## 調理科・普通科ファッションコース 修了発表会

12月11日（水）調理科3年生は、インターンシップをお引き受けいただいた学校の先生方や保護者の方を招いて、中国料理のフルコースを調理しておもてなしをしました。味も見栄えも素晴らしく、食された方からは感動のコメントをたくさん頂きました。

12月13日（金）普通科ファッションデザインコースは、生徒自身が制作したドレス等の衣装を身につけ、ファッションショーとして披露しました。エレガントで煌びやか、創造性豊かな作品は見る者を釘付けにしました。出身中学校の先生方や保護者の方が思い思いに写真に納められていました。

このように本校では、学習の成果を発表して、生徒たちには自己の成長の確認を、保護者の方へは子どもたちの成長を実感してもらおう取組を行っています。



## 第9期生徒会役員任命

1月8日（水）始業式後、第9期生徒会執行部等の役員の任命式を行いました。担当教員から一人ひとり名前を呼ばれ紹介されました。その後、校長が生徒会長に代表として任命書を渡しました。生徒会長が役員になった決意を述べました。

## 1月 主な行事

曜日の妙で、9連休という長い年末年始の休みが明け、社会が動き出し、新学期が始まりました。3学期は短いですが、年度終わりの重要な節目の学期です。子どもたちの成長、自立に向け、目配り、声掛けをよろしくお願いします。

日	曜	内 容
8	水	始業式
16	木	3年学期末考査時間割発表
19	日	全商情報処理検定
20	月	生徒家庭学習
21	火	生徒家庭学習
22	水	生徒家庭学習
23	木	3年期末考査
24	金	3年期末考査

日	曜	内 容
26	日	介護福祉士国家試験 全商簿記実務検定
27	月	3年期末考査、漢字書き取りテスト週間
28	火	3年期末考査
29	水	3年期末考査
30	木	3年家庭学習開始、初任者研修終了評価研修
31	金	3年登校日、専門委員会

## 2025年 令和7年 乙巳(きのとみ)を迎えて


昨年のような、地震災害や航空機事故もなく、本年は元旦から晴天の下、穏やかな始まりで一安堵です。

今年の干支は乙巳です。調べた内容では、60年周期の干支の中で42番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いをもつ年とされているようです。さらに詳しく見てみると、「乙」は十干の2番目で、物事の発芽や成長の初期段階を表して、まだ未熟で、柔らかく、しなやかなエネルギーをもっており、自然の流れの中でゆっくりしようとする姿勢を象徴します。続いて「巳」は十二支の6番目で、成長過程の一つの節目を表します。巳は、生命が成熟し、成長が安定するタイミングで、変化や変容の意味も含まれることから、「巳」は自らの殻を破り、変化を遂げること、つまり物事が一つの形を完成させ、さらに新しい段階へ進む準備が整った状態を示すということです。

始業式では、学年を終える節目の年であり、次年度に向け準備の大切さ、学校スローガンの実現に向け、自ら気づき考え行動できるようにすること及び、新しい目標、夢や志の実現に向けて地道に努力することの大切さを話すとともに、脱皮を繰り返し成長するヘビのように、自己を変革、成長させようと語りかけました。

## いい本は人生を豊かにしてくれる

NHK 大河ドラマが『光る君(平安時代に、千年の時を超えるベストセラー『源氏物語』を書き上げた紫式部の生涯)』から『べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～(江戸時代の浮世絵版元(出版人)として知られる蔦屋重三郎の生涯)』へと変わりました。毎回興味深く、時代の有り様や社会情勢の中で、主人公が懸命に生きている姿に多くの学びと感動があります。



今村翔吾  
教養としての歴史小説  
直木賞作家  
が本気で教える

『教養としての歴史小説』 今村翔吾 著 ダイヤモンド社

歴史小説を読む利点、効果について著者が自分の読書体験を披露しながら、書かれています。大変説得力があり、なるほどと強く思います。「賢者は歴史に学ぶ」とか、「振り向けば未来」という言葉もあるように、未来や将来を考える上で大変勉強になります。時代は繰り返すともいわれますが、時代や社会は進化しても人の思考、感情は大きくは変わらず、多くを学べます。